

## 【第2報】（最終）E1名神大垣IC内雪氷基地 作業中事故 （雪氷車両が薬剤庫シャッターに接触）管内雪氷作業

【発生日時】 2022年12月31日（土）5：30頃

【発生場所】 E1名神 大垣IC内雪氷基地 薬剤庫

【工事件名】 2022年度名神高速道路 管内維持修繕業務

【受注者名】 中日本ハイウェイメンテナンス名古屋（株）

【概要】 大垣基地から薬剤散布作業のため、薬剤積み込み完了後、薬剤庫から散布作業に向かう際、ホッパーカバーが閉まりきる前に発車したため、カバーとシャッターが接触したものの。

【被害状況】 物的被害：あり 薬剤庫のシャッター（車両破損無し）  
人的被害：なし

【時系列】 2022年12月31日（土）

5:30頃 大垣基地から薬剤散布作業のため、薬剤積み込み完了後、薬剤庫から散布作業に向かう際ホッパーカバーが閉まりきる前に発車したため、カバーとシャッターが接触。

※車両に損傷はなし、シャッターは動かない状態

5:30頃 メンテ当番より報告を受ける

5:47頃 支社保全課長へ電話連絡

19:00頃 各基地へ周知を実施。

【原因】

- ・ホッパーカバーが完全に閉まったことを確認せずに発車した。
- ・助手が安全確認をしていなかった。（助手は同乗していた。）
- ・シャッターのばねが老朽化し、全開にならない状態となっていた。  
全開にするためには棒等で直接押し上げる必要があったが、ホッパーカバーが閉まっていれば、シャッターとの離隔は十分だったため全開にはしていなかった。

【対策】

- ・助手は車外で、車両誘導、ホッパーカバーの開閉確認、シャッターとのクリア確認を実施する。
- ・運転手は助手の安全確認完了の合図を受け、呼称をした後、発車する。
- ・作業手順書に積込完了後の安全確認から発車までの手順について明記を行う。

位置図



事故状況

